

研究要旨

研究背景

研究目的・意義

研究手法

結果・考察

結論・展望

研究要旨(概要)【あなたの研究の全体像を文章で表現してみよう】

【研究のタイトル】

「Web サイト『岸高教科書研究所』の構造とデザイン」

教科書について様々な視点で調べ、まとめた Web サイト「岸高教科書研究所」の制作が決定し、私は内容をよりよく表せるサイトの構造やデザインについてサイト開発を通して研究した。また、この研究で完成したデザインを「岸高 e 博物館」というサイトにも使用できるようなデザインにすることを考慮して作成した。構造に関して、調査した内容にあわせてトップページと 5 つの記事のページなどを作る、各ページに一つ一つの記事に移動できるページ内リンクを作る、それに加えて何か変更があったときのために変更の手間が安易になることを目標とした。デザインに関しては、落ち着いた見た目にする、シンプルで分かりやすいものにする、すべてのページをヘッダー、フッター、サイドメニュー、メインの大きく 4 つの領域で構成する基本的なホームページの形式で制作した。そのほか細かな調整を加えて、サイトを公開するまでに至った。結果、目標としていた形が完成したが製作時間の問題で規模が小さいところが懸念点である。しかし、ファイル構成が分かりやすく、「岸高 e 博物館」に流用したときに引き継ぎが容易であることから、制作の意義があった。

【チェック】

- | | |
|---|--|
| <input type="checkbox"/> タイトルは研究の内容を表しているか？ | <input type="checkbox"/> リサーチ方法や仮説について簡潔に示しているか？ |
| <input type="checkbox"/> マジックワードなどのあいまいな表現はないか？ | <input type="checkbox"/> 考えられる研究手法について簡潔に示しているか？ |
| <input type="checkbox"/> 研究背景や目的・意義について簡潔に示しているか？ | <input type="checkbox"/> 考えられる結果について簡潔に示しているか？ |

【コメント】

研究背景

研究背景

研究目的・意義

研究手法

結果・考察

結論・展望

【タイトル】 <研究テーマ, 社会・学術の課題, 先行研究・事例など>

「デザインを他のサイトにも使う理由」

「岸高教科書研究所」の開発前に「岸高 e 博物館」という岸和田高校の情報サイトを制作するという計画があり、先行研究でもある『Kishiko Digital Museum』ですでに既存する『KAD 岸コレデータベース』のデザインを変え、より効果的なサイトにする」という研究を引き継ごうという見通しを立てていた。そのサイトの構造をもとにまた別のデザインを考えることとなったが、「岸高 e 博物館」は計画の規模が大きく実現が難しいということとなり「岸高教科書研究所」の開発となった。ゆえに、「岸高教科書研究所」のサイトで構造やデザインの研究を行い、「岸高 e 博物館」のデザインとして流用できるように作ることとした。

【エビデンス】

「Kishiko Digital Museum」

「KAD 岸高データベース」(<http://www.osaka-c.ed.jp/kishiwada/kad/index.html>)

【チェック】

- | | |
|---|---|
| <input type="checkbox"/> 用いられている言葉の定義は明確か？ | <input type="checkbox"/> 研究テーマの現状を示すデータを示しているか？ |
| <input type="checkbox"/> 関連する制度や法律を理解しているか？ | <input type="checkbox"/> 関連する先行研究・事例を理解しているか？ |
| <input type="checkbox"/> 関連する原理や数式を理解しているか？ | <input type="checkbox"/> テーマを選んだ理由を示しているか？ |

【コメント】

研究背景

研究背景

研究目的・意義

研究手法

結果・考察

結論・展望

【タイトル】 <研究テーマ, 社会・学術の課題, 先行研究・事例など>

「岸高教科書研究所」

岸和田高校に所蔵されている、古い数学や理科などの教科書を見たことから発案し、普段我々高校生が使用している教科書の歴史、作られ方、デザインなどの外装、教科書の内容という4つの視点から調べ、それらの情報をまとめたサイトである。

「みなさん、普段学校で使っている教科書について知っていることを考えてみてください。教科書は長い歴史を持っており、また様々な道りを経て今の教科書となっています。そのような歴史、教科書の見え方や中身などを理解できるホームページとなっています。このホームページを読んで、次の世代やもっと先の未来ではどのような教科書が使われるようになるか一緒に考えてみませんか？」----- (岸高教科書研究所より引用)

【エビデンス】

岸高教科書研究所(<http://www.osaka-c.ed.jp/kishiwada/tblab/index.html>)

【チェック】

- | | |
|---|---|
| <input type="checkbox"/> 用いられている言葉の定義は明確か？ | <input type="checkbox"/> 研究テーマの現状を示すデータを示しているか？ |
| <input type="checkbox"/> 関連する制度や法律を理解しているか？ | <input type="checkbox"/> 関連する先行研究・事例を理解しているか？ |
| <input type="checkbox"/> 関連する原理や数式を理解しているか？ | <input type="checkbox"/> テーマを選んだ理由を示しているか？ |

【コメント】

研究目的・意義

研究背景

研究目的・意義

研究手法

結果・考察

結論・展望

【タイトル】<リサーチエスチョン, 先行研究・事例, 目的, 意義, 仮説など>

「完成に向けた目標」

サイト開発の構想、目標として下記のようなものを決めた。

下記のような点をクリアできれば、伝えたい情報が伝わり古臭くないサイトが初心者でも作成できると仮定した。

- 構造について
 - ▶ サイトの内容の追加や変更がなるべく便利になる
 - ▶ ヘッダー、フッター、サイドメニュー、メインの4つの大きな箱で1ページを形作る
→ 「KAD」「岸和田高校HP」を参考にし、また多くの記事を取り扱うサイトにおいてこの構造が目的を持って様々なページを閲覧するにあたって見やすいと考えられる。
 - ▶ トップページ、記事のページ、その他のページを作る
 - ▶ ページ内リンクを制作する

【エビデンス】

「KAD 岸高データベース」(<http://www.osaka-c.ed.jp/kishiwada/kad/index.html>)

「大阪府立岸和田高校ホームページ」(<http://www.osaka-c.ed.jp/kishiwada/index.html>)

【チェック】

- | | |
|---|---|
| <input type="checkbox"/> すぐに答えが出てしまわないか？ | <input type="checkbox"/> 見通しが立ち、実行可能か？ |
| <input type="checkbox"/> 現状を調べるだけで終わってしまわないか？ | <input type="checkbox"/> 関連する先行研究・事例を理解しているか？ |
| <input type="checkbox"/> どのような理論を用いるのか？理解しているか？ | <input type="checkbox"/> 取り組む目的や意義を示しているか？ |

【コメント】

研究目的・意義

研究背景

研究目的・意義

研究手法

結果・考察

結論・展望

【タイトル】<リサーチエスチョン, 先行研究・事例, 目的, 意義, 仮説など>

「完成に向けた目標」

- デザインについて
 - ▶ 「岸高 e 博物館」に流用できるデザインに仕上げる
 - ▶ 落ち着いたデザインにする
 - 教科書という学校で使うもののイメージに合わせる
 - 他のサイトに使うテンプレートとして扱いやすい
 - ▶ シンプルで使いやすいものにする
 - 使用者の目線で考えて、使いやすくするのは基本である
 - ▶ 視覚的に面白いものにする。
 - 内容をより効果的に伝えるためには、視覚的に面白いものにするのが近年のサイトには必要である。内容への関係の有無に関わらず、画像や動きのあるサイトにするのがサイトをみてもらうための工夫である。

【エビデンス】

【チェック】

- | | |
|---|---|
| <input type="checkbox"/> すぐに答えが出てしまわないか？ | <input type="checkbox"/> 見通しが立ち、実行可能か？ |
| <input type="checkbox"/> 現状を調べるだけで終わってしまわないか？ | <input type="checkbox"/> 関連する先行研究・事例を理解しているか？ |
| <input type="checkbox"/> どのような理論を用いるのか？理解しているか？ | <input type="checkbox"/> 取り組む目的や意義を示しているか？ |

【コメント】

研究手法

研究背景

研究目的・意義

研究手法

結果・考察

結論・展望

【タイトル】<研究方法の概要，調査・実験の詳細など>

「開発環境」

- 使用ブラウザ
Google Chrome ・ Firefox
(開発途中でクロームの仕様の関係で、ローカルファイルのデバックが反映されないという事態が発生した。その事態が起きないという Firefox に使用ブラウザを変更した。)
- テキストエディター
Sublime Text
(プラグイン：Japanize ・ HTML5 ・ CSS3 ・ jQuery を導入済み)
- 使用 OS
Mac OS

【エビデンス】

jQuery.load()を Chrome で使う時にちょっとハマったこと | バシヤログ。

(<http://bashalog.c-brains.jp/11/02/16-212538.php>)

【チェック】

- | | |
|---|--|
| <input type="checkbox"/> 実験や調査の目的が明確になっているか？ | <input type="checkbox"/> 調査・実験に関するリスク管理の認識は十分か？ |
| <input type="checkbox"/> 示されている手法に不備はないか？ | <input type="checkbox"/> リサーチクエストに答えられる方法がとられているか？ |
| <input type="checkbox"/> その手法を用いた実験・調査は実行可能か？ | <input type="checkbox"/> 過去に行われた実験・調査とどのような関係があるか？ |

【コメント】

研究手法

研究背景

研究目的・意義

研究手法

結果・考察

結論・展望

【タイトル】<研究方法の概要，調査・実験の詳細など>

「プログラミング言語」

- HTML(Hyper Text Markup Language)
Web ページの基本的構造や、内容を指定する言語
今回は HTML 5 を使用
- CSS(Cascading Style Sheets)
Web ページの項目の色などの見た目を指定する言語
今回は CSS 3 を使用
- JavaScript
Web ページの複雑な処理を可能にする言語
- JQuery
JavaScript をより扱いやすくしたライブラリ
複雑な操作もより少ない記述で行うことができる

【エビデンス】

【チェック】

- | | |
|---|--|
| <input type="checkbox"/> 実験や調査の目的が明確になっているか？ | <input type="checkbox"/> 調査・実験に関するリスク管理の認識は十分か？ |
| <input type="checkbox"/> 示されている手法に不備はないか？ | <input type="checkbox"/> リサーチクエスチョンに答えられる方法がとられているか？ |
| <input type="checkbox"/> その手法を用いた実験・調査は実行可能か？ | <input type="checkbox"/> 過去に行われた実験・調査とどのような関係があるか？ |

【コメント】

研究手法

研究背景

研究目的・意義

研究手法

結果・考察

結論・展望

【タイトル】<研究方法の概要，調査・実験の詳細など>

「ページのレイアウト」

前述より、ページの基本的なレイアウトはヘッダー、サイドメニュー、メイン、フッターの4部分で大きくは構造する。いわゆるビッグデータを用いるためにこのレイアウトが様々なページに行きやすく、シンプルで見やすい。

但し、下記のコードよりサイドメニューとメインはそれよりも大きな箱に入れることで、横並びを実現した。これはその大きな箱に flexbox を適用することで、サイドメニューとメインの並び方や大きさ、さらに自動的に余白を等分された。この flexbox は他の部分でも重宝されたので、次ページで記述する。

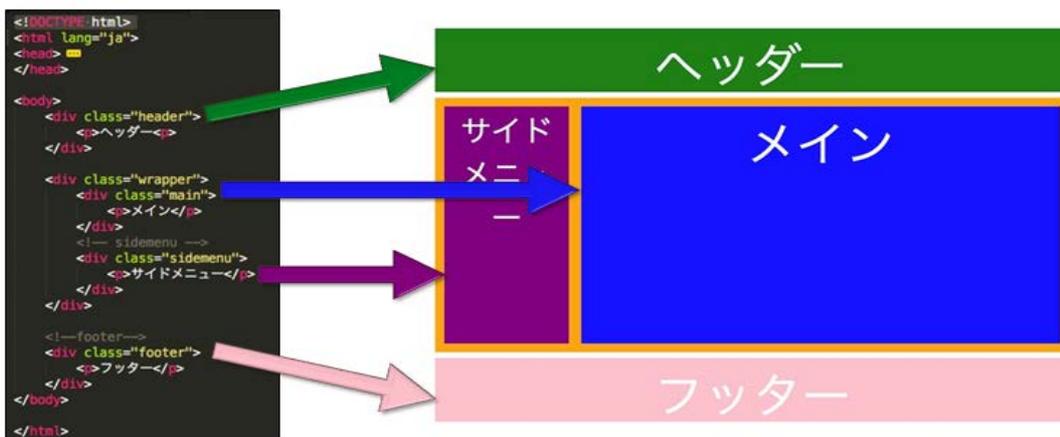


図1-1-1 ページの基本構造

【エビデンス】

【チェック】

- | | |
|---|--|
| <input type="checkbox"/> 実験や調査の目的が明確になっているか？ | <input type="checkbox"/> 調査・実験に関するリスク管理の認識は十分か？ |
| <input type="checkbox"/> 示されている手法に不備はないか？ | <input type="checkbox"/> リサーチクエストに答えられる方法がとられているか？ |
| <input type="checkbox"/> その手法を用いた実験・調査は実行可能か？ | <input type="checkbox"/> 過去に行われた実験・調査とどのような関係があるか？ |

【コメント】

研究手法

研究背景

研究目的・意義

研究手法

結果・考察

結論・展望

【タイトル】<研究方法の概要，調査・実験の詳細など>

「flexbox」

CSS においてある指定内に `display: flex;` と記述すると、その箱は flexbox となる。Flexbox はその内部に別の要素を入れたときにその別の要素の配置などを指定することができる。

その機能には、

1. 横(または縦)に並べる
2. 複数行(または複数列)に並べる
3. 並び順を入れ替える
4. コンテンツの量に関わらず、横方向にならんだボックスの高さを揃える。または縦方向に並んだボックスの幅を揃える。
5. 並んでいるボックスのサイズを伸縮させて、親要素にぴったり収まるようにする。

の5つがある。

但し、IE10 以前のバージョンでは対応していないので気を付けないといけない。

【エビデンス】

HTML5 & CSS 3 デザインレシピ集 著：狩野祐東(481 p フレックスボックスの仕組み)

【チェック】

- | | |
|---|--|
| <input type="checkbox"/> 実験や調査の目的が明確になっているか？ | <input type="checkbox"/> 調査・実験に関するリスク管理の認識は十分か？ |
| <input type="checkbox"/> 示されている手法に不備はないか？ | <input type="checkbox"/> リサーチクエストに答えられる方法がとられているか？ |
| <input type="checkbox"/> その手法を用いた実験・調査は実行可能か？ | <input type="checkbox"/> 過去に行われた実験・調査とどのような関係があるか？ |

【コメント】

研究手法

研究背景

研究目的・意義

研究手法

結果・考察

結論・展望

【タイトル】<研究方法の概要，調査・実験の詳細など>

「justify-content」

前述した flexbox とともに使用した CSS プロパティが `justify-content` である。これを用いることにより、ヘッダーのリストの幅を均等にすることを実現している。また、位置を指定できるのはリスト位置だけでなく、文字やイラストが要素となっているボックスの位置を指定しているので flexbox とともに用いるという制限があるが、要素の位置の配置をより簡単に思い通りに行うことができる。したがってこれを使用し、ページ内リンクのボタンの文字位置や、一番上にあるロゴの位置も指定している。

ヘッダーのリストには、`justify-content: space-around;` というプロパティを使用し、ナビゲーションの要素の両側の幅を等しくして並べている。さらに、このプロパティでは画面全体の幅が狭くなったとしても自動的に常に要素の両側の幅が等しくなるので、フレキシブルデザインにサイトをしたい場合に役に立つ。

そして、文字やロゴの位置は `justify-content: center;` を用いて flexbox の中の要素を中心に配置している。

【エビデンス】

HTML5&CSS3 デザインレシピ集 著：狩野祐東(481 p フレックスボックスの仕組み)

【チェック】

実験や調査の目的が明確になっているか？

調査・実験に関するリスク管理の認識は十分か？

示されている手法に不備はないか？

リサーチクエスションに答えられる方法がとられているか？

その手法を用いた実験・調査は実行可能か？

過去に行われた実験・調査とどのような関係があるか？

【コメント】

研究手法

研究背景

研究目的・意義

研究手法

結果・考察

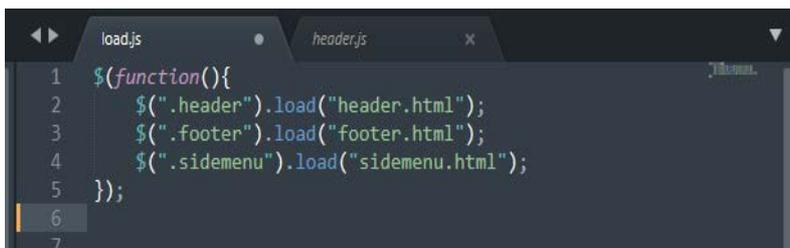
結論・展望

【タイトル】 <研究方法の概要，調査・実験の詳細など>

「インクルード」

インクルードは、ファイルの中に別のファイルを組み込むことを指す。こうしておけば共通部分に変更があったときに、そのインクルードファイルを修正すれば、それらが読み込まれているすべてのページに反映することができる。

今回は jQuery の記述である `.load` というメソッドを用いて適用した。ヘッダー、フッター、サイドメニューの一部ページにこれを適用した。ただし、Google Chrome ではインクルードがローカルファイルでは適用されないという設定があり、これを Firefox にしたことでこの事態は解消された。開発当時、この問題を解消したのが最後だったので、この機能の便利さを実感することはできなかった。



```
load.js
header.js
1 $(function(){
2   $(".header").load("header.html");
3   $(".footer").load("footer.html");
4   $(".sidemenu").load("sidemenu.html");
5 });
6
7
```

図2 使用した.load を用いたコード

【エビデンス】

"静的 HTML のためのテンプレートエンジン - 共通部分が多い HTML | CodeGrid

(<https://app.codegrid.net/entry/template-for-coding-1>)

【チェック】

実験や調査の目的が明確になっているか？

調査・実験に関するリスク管理の認識は十分か？

示されている手法に不備はないか？

リサーチクエスチョンに答えられる方法がとられているか？

その手法を用いた実験・調査は実行可能か？

過去に行われた実験・調査とどのような関係があるか？

【コメント】

結果・考察

研究背景

研究目的・意義

研究手法

結果・考察

結論・展望

【タイトル】<実験や調査等の結果、結果から考えられる考察など>

「完成サイト」

ここまでで完成した Web サイト「岸高教科書研究所」は下記 URL でもうすでに公開されている。

[<http://www.osaka-c.ed.jp/kishiwada/tblab/index.html>]

【エビデンス】

【チェック】

- | | |
|---|---|
| <input type="checkbox"/> 結果が表やグラフに分かりやすく整理されているか？ | <input type="checkbox"/> 結果が事実に基づいて示されているか？ |
| <input type="checkbox"/> 研究結果に基づいた考えが示されているか？ | <input type="checkbox"/> 根拠が論理的に示されているか？ |
| <input type="checkbox"/> 既知の内容との共通点・相違点が示されているか？ | <input type="checkbox"/> 今後の発展や課題が示されているか？ |

【コメント】

結果・考察

研究背景

研究目的・意義

研究手法

結果・考察

結論・展望

【タイトル】 <実験や調査等の結果、結果から考えられる考察など>

「構造について」

- サイトの内容の追加や変更がなるべく便利になる
インクルードによりトップページやフッターにあるいくつかのページ、記事が書いている5つのページの2つのグループにそれぞれヘッダー、フッターのコードを一つにまとめている。前者はサイドメニューも一つになっているが、後者はサイドメニューの記述がそれぞれ違うのでサイドメニューはまとめていない。

名前	更新日時	種類	サイズ
css	2019/02/15 12:37	ファイルフォル...	
floor	2019/02/15 12:37	ファイルフォル...	
img	2019/02/15 12:37	ファイルフォル...	
js	2019/02/15 12:37	ファイルフォル...	
contact	2019/02/07 22:15	Chrome HTML ...	3 KB
footer	2019/01/30 3:34	Chrome HTML ...	1 KB
guide	2019/02/07 22:14	Chrome HTML ...	4 KB
header	2019/01/30 3:45	Chrome HTML ...	1 KB
index	2019/02/07 23:45	Chrome HTML ...	4 KB
product	2019/02/07 22:15	Chrome HTML ...	1 KB
quoet	2019/02/07 22:15	Chrome HTML ...	3 KB
sidemenu	2019/02/07 22:18	Chrome HTML ...	1 KB

一番上位のフォルダ

名前	更新日時	種類
2-0	2019/02/07 22:20	Chrome HTML ...
3-0	2019/02/07 22:20	Chrome HTML ...
4-0	2019/02/07 22:22	Chrome HTML ...
5-0	2019/02/07 22:22	Chrome HTML ...
6-0	2019/02/07 22:21	Chrome HTML ...
footer	2019/01/30 3:59	Chrome HTML ...
header	2019/01/30 4:12	Chrome HTML ...

floor フォルダ

図3 フォルダ階層内部

【エビデンス】

【チェック】

- | | |
|---|---|
| <input type="checkbox"/> 結果が表やグラフに分かりやすく整理されているか？ | <input type="checkbox"/> 結果が事実に基づいて示されているか？ |
| <input type="checkbox"/> 研究結果に基づいた考えが示されているか？ | <input type="checkbox"/> 根拠が論理的に示されているか？ |
| <input type="checkbox"/> 既知の内容との共通点・相違点が示されているか？ | <input type="checkbox"/> 今後の発展や課題が示されているか？ |

【コメント】

結果・考察

研究背景

研究目的・意義

研究手法

結果・考察

結論・展望

【タイトル】<実験や調査等の結果、結果から考えられる考察など>

「構造について」

- ヘッダー、フッター、サイドメニュー、メインの4つの大きな箱で作る
全てこの形式で制作した。各ページの違いは、メイン領域内の内容のみ。
これは初心者がテンプレートとして使用しても訂正しやすいと考えられる。
- トップページ、記事のページ、その他のページを作る
結果的にお問い合わせなど予定外の4つのページを作ったがそれらのデザインはトップページのスタイルシートと同じものを使用した。また、記事の内容が入った5つのページはすべて同じスタイルシートで指定した。これらに加えて、すべてのページに適応されるスタイルシートを1つ制作、下記のリセットCSSを1つ引用して使い、全部で4つのスタイルシートで出来ている。
[YUI 3.5.0 - reset.css (<http://developer.yahoo.com/yui/3/cssreset/>)]
- ページ内リンクを制作する
各記事のボックスに `id = "note1"` という id を1から順にいれて、リンクをページの絶対パスではなく id 値を指定することで、実現できた。また、別ページの記事も絶対パスと共に id 値を指定することでリンク先に指定できた。

【エビデンス】

【チェック】

- | | |
|---|---|
| <input type="checkbox"/> 結果が表やグラフに分かりやすく整理されているか？ | <input type="checkbox"/> 結果が事実に基づいて示されているか？ |
| <input type="checkbox"/> 研究結果に基づいた考えが示されているか？ | <input type="checkbox"/> 根拠が論理的に示されているか？ |
| <input type="checkbox"/> 既知の内容との共通点・相違点が示されているか？ | <input type="checkbox"/> 今後の発展や課題が示されているか？ |

【コメント】

結果・考察

研究背景

研究目的・意義

研究手法

結果・考察

結論・展望

【タイトル】<実験や調査等の結果、結果から考えられる考察など>

「デザインについて」

- 落ち着いたデザインにする

小見出しやアイコンなどを `dimglay` という色を基調にすることで、目標の見やすく落ち着いたデザインとなった。また、余白を十分にすることでよりその効果を強調している。



図4 岸高教科書研究所(完成版)

【エビデンス】

岸高教科書研究所(<http://www.osaka-c.ed.jp/kishiwada/tblab/index.html>)

【チェック】

- | | |
|---|---|
| <input type="checkbox"/> 結果が表やグラフに分かりやすく整理されているか？ | <input type="checkbox"/> 結果が事実に基づいて示されているか？ |
| <input type="checkbox"/> 研究結果に基づいた考えが示されているか？ | <input type="checkbox"/> 根拠が論理的に示されているか？ |
| <input type="checkbox"/> 既知の内容との共通点・相違点が示されているか？ | <input type="checkbox"/> 今後の発展や課題が示されているか？ |

【コメント】

結果・考察

研究背景

研究目的・意義

研究手法

結果・考察

結論・展望

【タイトル】<実験や調査等の結果、結果から考えられる考察など>

「デザインについて」

● 落ち着いたデザインにする

開発途中、下図のように茶色を基調としたページにした際、落ち着いた印象でないということが分かった。このデザインは余白も少なく、濃い色に黒字で見にくいこともあり目指している完成像とは程遠いものとなった。また、ページ内リンクを球体にしたが、どう見ても赤いピンポン玉にしか見えないので作成が多少手間取ったものの、改良された。



図 5 岸高教科書研究所(開発途中)

【エビデンス】

岸高教科書研究所(コンクール提出作品)(<http://textbook-lab.jp/index.html>)

【チェック】

- | | |
|---|---|
| <input type="checkbox"/> 結果が表やグラフに分かりやすく整理されているか？ | <input type="checkbox"/> 結果が事実に基づいて示されているか？ |
| <input type="checkbox"/> 研究結果に基づいた考えが示されているか？ | <input type="checkbox"/> 根拠が論理的に示されているか？ |
| <input type="checkbox"/> 既知の内容との共通点・相違点が示されているか？ | <input type="checkbox"/> 今後の発展や課題が示されているか？ |

【コメント】

結果・考察

研究背景

研究目的・意義

研究手法

結果・考察

結論・展望

【タイトル】<実験や調査等の結果、結果から考えられる考察など>

「デザインについて」

- シンプルで使いやすいものにする

見た目同様リンクもシンプルであるので、行きたいところに直感的に行くことができる。逆にシンプルすぎて動きがなく面白くない印象も与えてしまう点もある。

また、サイドメニューは画面に合わせて動くようになっているので、多くの記事を1ページに収めているビックページの形式において適しているデザインである。ただし、この機能はCSSセレクタ `position: sticky;` を使用しているのだが、この記述はIE11には対応していないので、IE11を使用している人にはこの機能は見るできない。

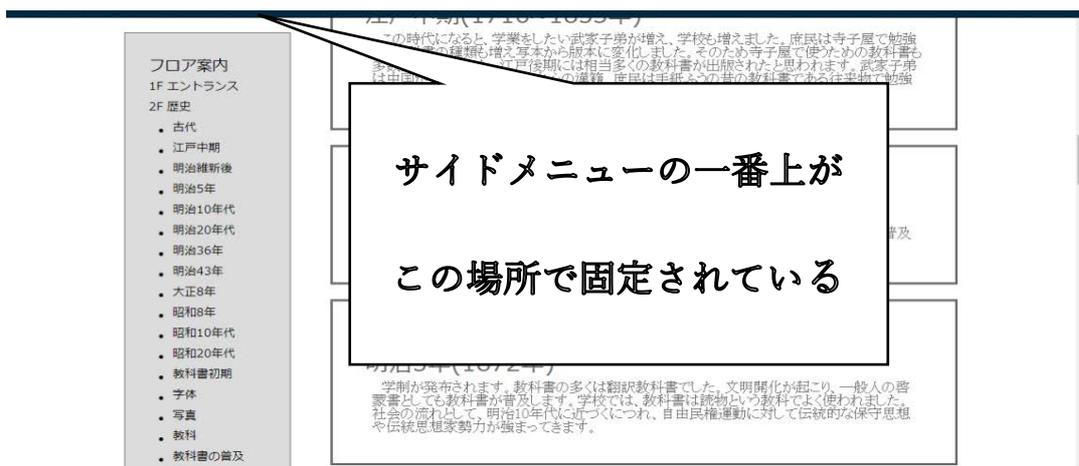


図6 サイドメニューの固定

【エビデンス】

【チェック】

- | | |
|---|---|
| <input type="checkbox"/> 結果が表やグラフに分かりやすく整理されているか？ | <input type="checkbox"/> 結果が事実に基づいて示されているか？ |
| <input type="checkbox"/> 研究結果に基づいた考えが示されているか？ | <input type="checkbox"/> 根拠が論理的に示されているか？ |
| <input type="checkbox"/> 既知の内容との共通点・相違点が示されているか？ | <input type="checkbox"/> 今後の発展や課題が示されているか？ |

【コメント】

結果・考察

研究背景

研究目的・意義

研究手法

結果・考察

結論・展望

【タイトル】<実験や調査等の結果、結果から考えられる考察など>

「デザインについて」

- 視覚的に面白いものにする

今回、内容にかかわる画像が少なかったこともあるが、あまりにも画像が少なく見た目的に乏しいものとなってしまった。それに加えて、JavaScript の jQuery を用いたスライドショーやプルダウンメニューなどの動きのあるサイトの効果を制作時間が足りなかったのもあり一切入れることができなかった。つまり、視覚的に面白いものにするという目標は唯一達成ができなかったということとなった。

【エビデンス】

【チェック】

- | | |
|---|---|
| <input type="checkbox"/> 結果が表やグラフに分かりやすく整理されているか？ | <input type="checkbox"/> 結果が事実に基づいて示されているか？ |
| <input type="checkbox"/> 研究結果に基づいた考えが示されているか？ | <input type="checkbox"/> 根拠が論理的に示されているか？ |
| <input type="checkbox"/> 既知の内容との共通点・相違点が示されているか？ | <input type="checkbox"/> 今後の発展や課題が示されているか？ |

【コメント】

結果・展望

研究背景

研究目的・意義

研究手法

結果・考察

結論・展望

【タイトル】<研究の結論、参考文献の提示など>

「『岸高 e 博物館』への流用を考慮して」

この構造・デザインを「岸高 e 博物館」に流用すると考慮すると、基本的な構造においては流用してもシンプルな上に必要な要素が備わっているため役に立つと考えられる。特に、フォルダーの階層構造は誰が見てもわかりやすく、制作に長期間を要する「岸高 e 博物館」にとって引き継ぎがスムーズに行える点で有用である。

しかし、「岸高 e 博物館」はより内容が多くなると考えられる。ゆえに今回とったビッグデータ形式にすると 1 ページを読み込む時間がかかるとともに、必要ない情報を大量に読み込むことになるので、より多くのページを作り、各ジャンルのトップページのデザインを考える必要がある。

さらに、今回は必要がなかったものもあり、記事に画像が一つも入っていない状態で、見た目がさみしい印象がある。このことに対して、画像を入れたときのために何度か試作してみたものの、実現することができず、これは後の代に期待する。

【エビデンス】

【チェック】

- | | |
|--|--|
| <input type="checkbox"/> 結論が研究目的に対応しているか？ | <input type="checkbox"/> 結論が簡潔にまとめられているか？ |
| <input type="checkbox"/> 結論に至るまでの過程が論理的に示されているか？ | <input type="checkbox"/> 参考文献が適切な書式で示されているか？ |

【コメント】

参考文献

研究背景

研究目的・意義

研究手法

結果・考察

結論・展望

- 「Kishiko Digital Museum」
- 岸和田高校情報ゼミ「KAD 岸高データベース」
<<http://www.osaka-c.ed.jp/kishiwada/kad/index.html>>
2019/5/8 アクセス
- 岸和田高校情報ゼミ(2019)「岸高教科書研究所」
<<http://www.osaka-c.ed.jp/kishiwada/tblab/index.html>>
2019/5/8 アクセス
- 大阪府立岸和田高校「大阪府立岸和田高校ホームページ」
<<http://www.osaka-c.ed.jp/kishiwada/index.html>>
2019/5/15 アクセス
- minami(2011)「jQuery.load()を Chrome で使う時にちょっとハマったこと | バシヤログ。」
<<http://bashalog.c-brains.jp/11/02/16-212538.php>>
2019/5/8 アクセス
- 「HTML5 & CSS 3 デザインレシピ集」 著：狩野祐東
- 坂巻 翔太郎(2015)「静的 HTML のためのテンプレートエンジン - 共通部分が多い HTML | CodeGrid」
<<https://app.codegrid.net/entry/template-for-coding-1>>
2019/5/8 アクセス
- 岸和田高校情報ゼミ(2018)「岸高教科書研究所」(コンクール提出作品)
<<http://textbook-lab.jp/index.html>>
2019/4/28 アクセス (2019/5/1 サイト公開終了)